

第 1 回 胎内市総合計画策定に係る 市民ワークショップ

◇日 時 平成 28 年 2 月 17 日 (水) 19:00~21:00

◇場 所 胎内市役所 501 会議室

◇次 第

時 間	全 体	グ ル ー プ	内 容
19:00~19:05 (約5分)	○		1. 開 会 2. あいさつ
19:05~19:25 (約20分)	○		3. 資料の説明 ・総合計画とは ・市民ワークショップの進め方 ・本日の作業内容 ・情報提供 ・質疑応答
19:25~20:30 (約65分)		○	4. グループ別討議 ・自己紹介 ・地域の良い点/悪い点等について意見交換
20:30~20:50 (約20分)	○		5. 全体発表 ・グループ別討議の内容の発表
20:50~21:00 (約10分)	○		6. 閉会 ・次回の予定・連絡方法 ・ミニ・アンケートのお願い

■はじめに

みなさん、こんばんは。

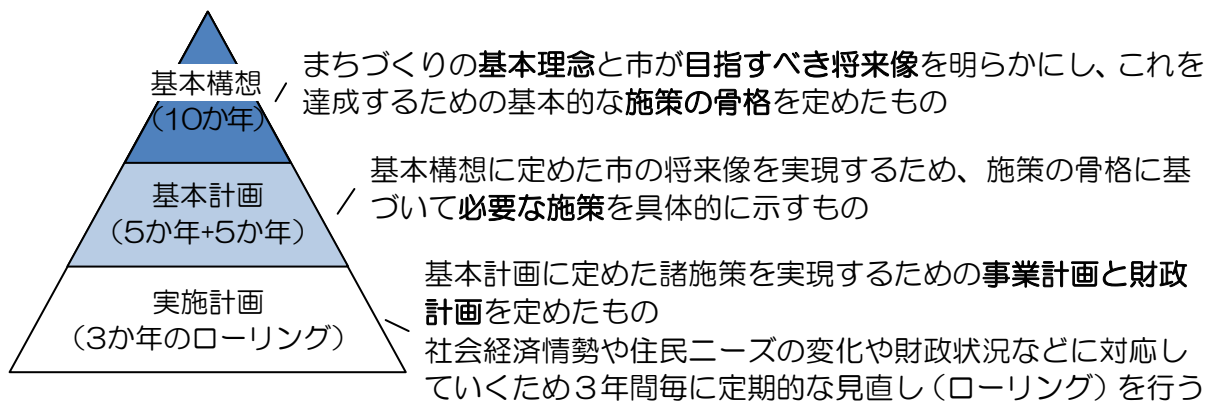
今回から全4回にわたって、『胎内市総合計画の策定に係るワークショップ』を開催します。

この会では、以下の3点を目標とします。

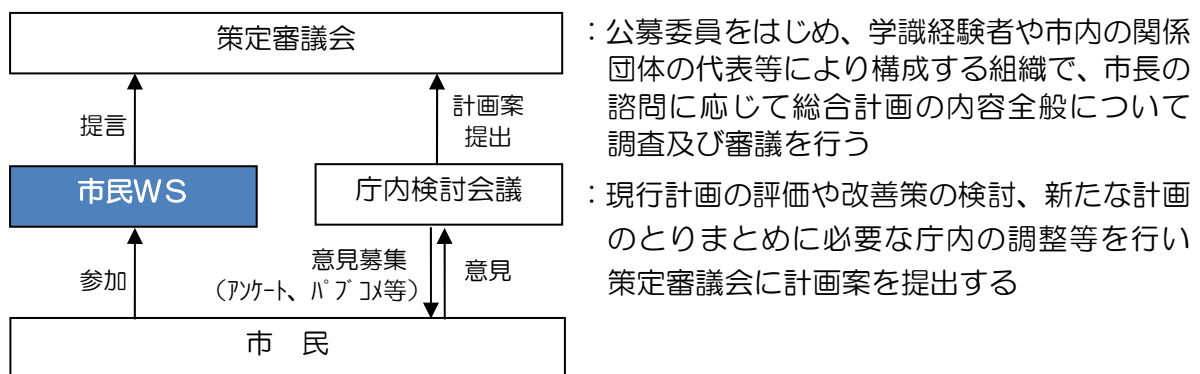
- ① 市民が抱いている“こんなまちにしたい”“こんなところを改善したい”という思いを総合計画に反映する
- ② そのために、10年後の胎内市の目指す姿（基本方針）や重点的に取り組むべき項目（重点施策）の案を検討する
- ③ 検討した成果を参加者自身の言葉でまとめ、これを「策定審議会」へ提言する

《参考1》総合計画とは

- ◇ 総合計画とは、まちづくりの基本理念や施策の骨格を定める市の最上位計画です
- ◇ 総合計画は、基本構想・基本計画・実施計画の3つの計画で構成されています
- ◇ 現在の計画は旧中条町と旧黒川村の合併直後にまとめられた「第1次胎内市総合計画」、今回新たに策定するのは、平成29年度を初年度とする「第2次胎内市総合計画」です



《参考2》策定審議会とは ～策定審議会と市民ワークショップ等の関係



■市民ワークショップの進め方

1. ワークショップとは

ワークショップとは、「多様な人たちが主体的に参加し、チームの相互作用を通じて新しい創造と学習を生み出す場」と言われています。

要するに・・・

ここに集まった皆さんが、
互いに思いやアイデアを語り、深め合うことで、
胎内市の新しい政策の素をつくっていく
ための会ということです。



市長になった
つもりで

～本ワークショップの心得～

全員で

遠慮せずに積極的に発言を！

「つまらない意見かも」と考えずに話し合いの輪に参加しましょう！

楽しく

他の人の意見を否定しない！自分とは異なる視点や意見を尊重しましょう！

意見“交換”

発言は手短かに！他の人が発言する時間を奪わないようにしましょう！

2. 全体プログラム

おおよそ月に1回、以下のようなテーマで議論を進めていきたいと考えています。

ただし、議論の進捗状況によっては、テーマが前後することもあります。

また、議論が盛り上がった場合、各回の合間に有志メンバーで個別に集まったり、メール等で意見交換を行っていただいても構いません。

第1回 胎内市の現状の整理 2月17日(本日)

：ワークショップの進め方、全体プログラムなどの基本事項をご説明した後、グループに分かれて最初の議論を行います。

：テーマは、まず自己紹介、そして胎内市の良い点、悪い点についてどんどん意見を出していきます。

第2回 まちづくりの方向性の検討 3月中旬予定

：上で整理した胎内市の現状や課題を踏まえ、これからのまちづくりにおいて目標とするイメージやテーマをまとめます。

：まちの「良さ」「悪さ」をもたらす要因や今後の環境変化などについても話し合しましょう。

第3回 目標を実現する施策案の検討 4月中旬予定

：目標とするイメージやテーマを実現するために、特に優先的に取り組みたい施策のアイデアを検討します。

：「誰が」「どう実施するか」等の具体的な内容もできるだけ考えましょう。

第4回 住民提案のまとめ 4月末～5月中旬予定

：ここまでの検討内容を1つの成果としてまとめていきます。

：追加しておきたい内容等がないかもここで確認しましょう。

3. グループ分けの考え方

現行の計画の骨格を踏襲して、「自然環境グループ」「福祉・健康グループ」「産業振興グループ」の3グループに分かれて議論を行うこととします。

ただし、各グループの扱うテーマには関連する内容や重複する内容もあることから、以下の枠組みから多少はみ出ても構いません。

「行財政・市民参加」については、全体に関わる内容であるためグループは設けず、施策案の実現方策等と一緒に（第3・4回で）議論していただきたいと考えています。

《参考3》現行計画の骨格と3つのグループの関係

現行計画は、市民共有の財産である豊かな「水」と「緑」を活かした「自然共生型」のまちづくりを基本に、住民アンケートの中で特に関心の高かった「自然環境」「産業振興」「福祉・保健」を三位一体で推進していくことが大きな骨格となっています。

基本理念「自然が活きる、人が輝く、交流のまち」

(1) 自然と文化を大切にし、未来を創造するまち 《自然環境G》

- ① 水と緑を守り、地域の自然と地球の環境を考えるまちづくり
- ② 緑のステージで、いきいきとした子供たちと未来を育むまちづくり
- ③ 歴史と文化を再発見し、新しい情報発信と国際交流を促進するまちづくり
- ④ 自然と親しむ生涯学習、自然を満喫できる生涯スポーツのまちづくり



(2) 住む人が安心・快適に暮らせるやさしいまち 《福祉・健康G》

- ① 自然と共生できる機能的で快適な都市基盤を有するまちづくり
- ② 憩いの場や住宅地を水と緑で演出するまちづくり
- ③ 心のふれあう福祉と子育て支援のまちづくり
- ④ 元気な家族を応援する保健と医療を推進するまちづくり
- ⑤ 防犯・防災に配慮した安全で、安心して暮らせるまちづくり



(3) 活力と希望を生み、交流を育むまち 《産業振興G》

- ① 農・工・商業の基盤整備とネットワーク化を促進するまちづくり
- ② 自然と観光事業を一体的に考え、ツーリズムの拠点となるまちづくり
- ③ 新しい活力を生みだす産業育成と雇用を促進するまちづくり
- ④ 農村環境を地域間交流に活用し、活力と定住を生むまちづくり



(4) 新しいしくみにも対応できるまち 《行財政・市民参加》

- ① 新市の計画を推進するための行政基盤を備えたまちづくり
- ② 新制度や住民ニーズに対応するため、更なる行政改革を推進するまちづくり
- ③ 積極的な情報提供と市民参加型（パートナーシップ）行政によるまちづくり

■本日の作業内容

今日のワークショップのテーマは、「胎内市の現状の整理」です。

胎内市の強みと弱みを整理するために、

- あなた（またはご家族や周りの人）が考える胎内市の良い点・悪い点について
 - あなた（またはご家族や周りの人）が考える胎内市の特徴について
- 思いや考えをお聞かせください。

作業は次のような流れで進めていきます。

STEP1 情報提供（事務局からの説明）（時間：10分）

- ↓ ここから、グループに分かれて話し合いを行います。
各グループの司会者（ファシリテーター）に進行をお願いします。

STEP2 （第一弾の）ご意見を付箋に記入（時間：5分）

- 5分程時間をとって、お手元の付箋に良い点・悪い点等を記入します。
- 付箋は意見交換をするための材料ですので、思いつきや一言メモで結構です。簡単にお書きください。
 - 青 色の付箋：良い点
 - ピンクの付箋：悪い点
 - 黄 色の付箋：その他の特徴

STEP3 付箋の紹介・整理と意見交換（時間：60分）

- ① 順番に自己紹介を行います。
 - お名前
 - お住まいの地域・所属（普段何をやっているか）
 - どんなことに興味があるか
 - ワークショップへの意気込み など
- ② 自己紹介と一緒に書いた付箋を紹介していただきます。
 - 紹介した付箋は目の前の模造紙に貼りつけ
- ③ 自己紹介&付箋の紹介が終わったら、出揃った付箋を眺めながらさらに意見を出しあって、グループの考えを深めていきます。

STEP4 全体発表（時間：20分）

- 各グループから代表を選んでどんな話が出たのかを発表していただき、全体で情報を共有します。
- 全グループの発表が終わったら、残りの時間で質疑応答や自由な意見交換を行います。

■次回の進め方は・・・

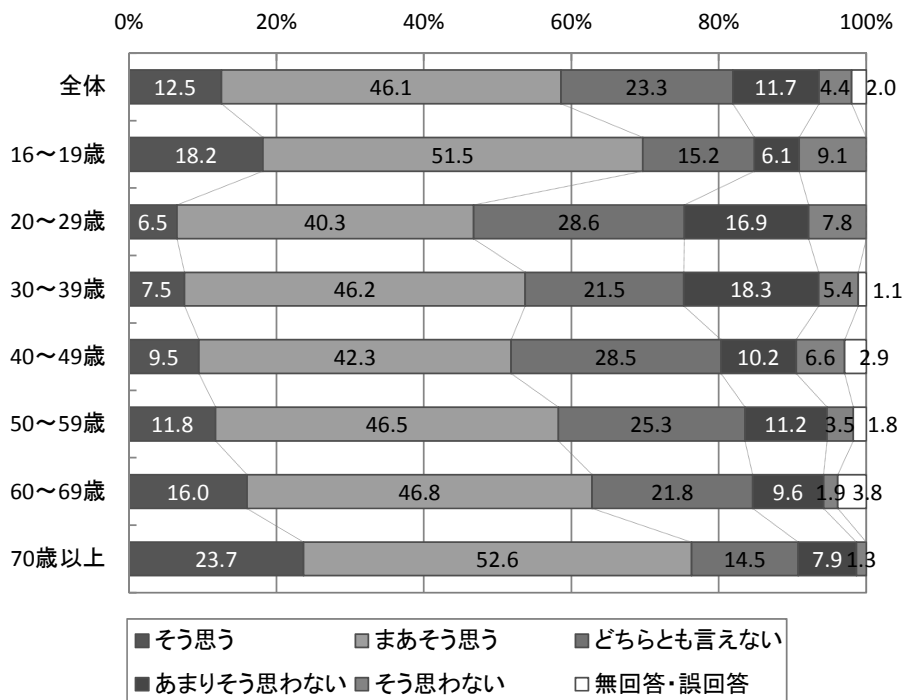
次回のワークショップは、冒頭で今回の議論の振り返りを行った後、まちづくりの目標やイメージを話し合います。

参考となる事例や写真等があれば、是非ご持参ください。

また、事務局からも情報提供を行いますので、「こんな情報が欲しい」「こんなことが聞いてみたい」といったリクエストがあればお伝えください。

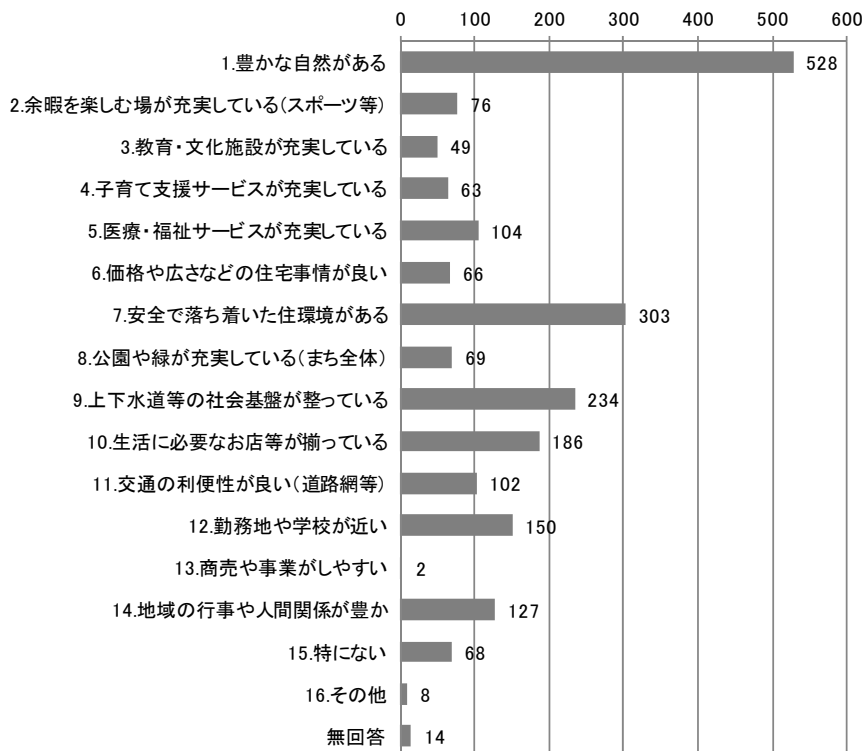
■全体に共通する評価項目

問1. 暮らしやすさの評価 N=751



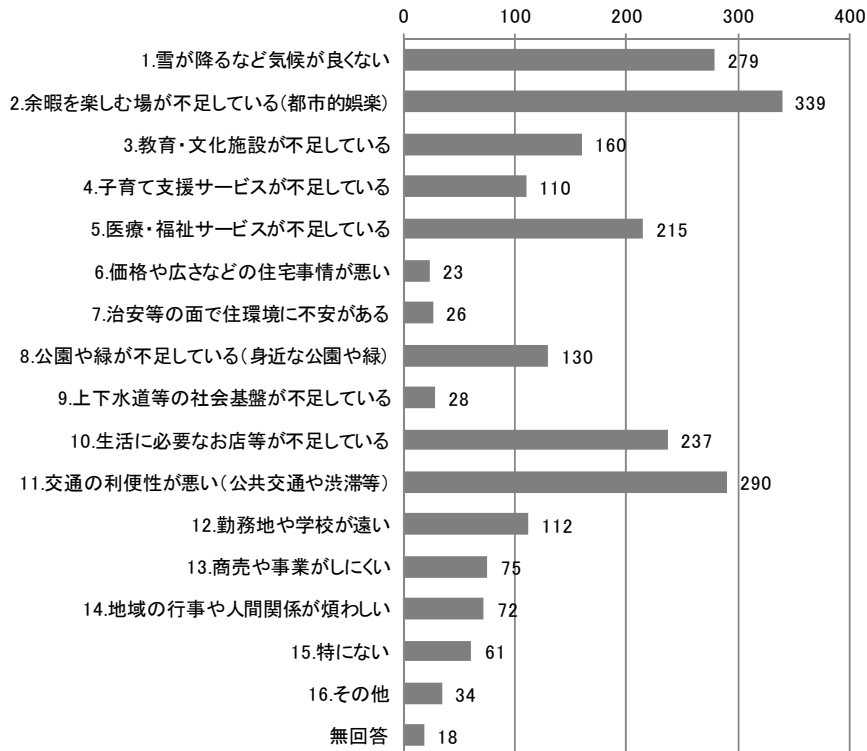
- ◇ 10代の評価が高く、その後は年齢が高いほど現在の環境を肯定的に評価しています。
- ◇ 男女別の内訳を見てみると、特に20代、30代、40代では、男性よりも女性の方が20ポイント近く好意的な評価が多くなっています。

問2. 胎内市の暮らしやすい点 N=751



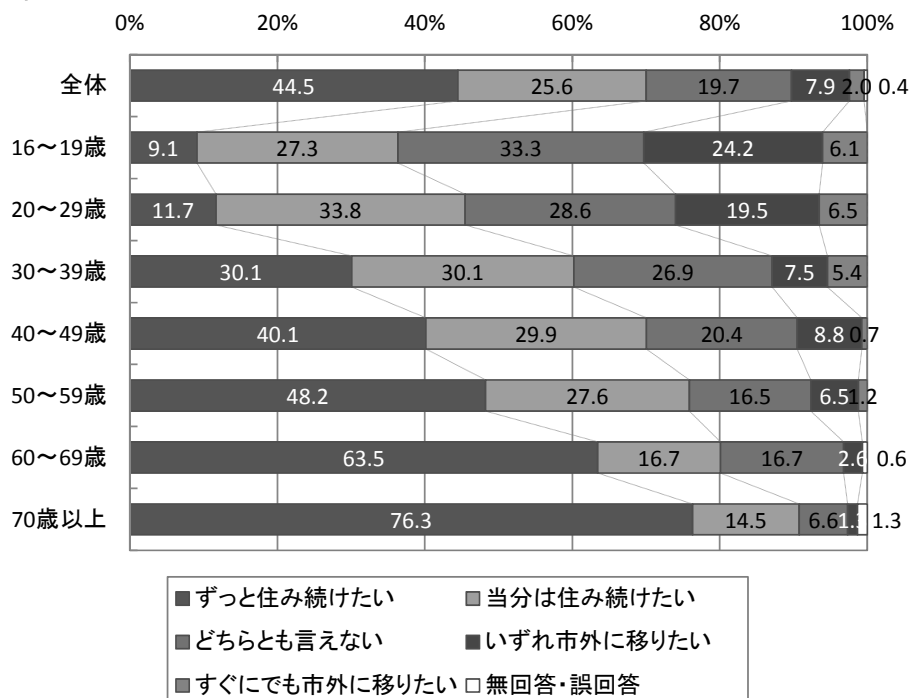
- ◇ 年齢別の内訳を見てみると、問1の結果を裏付けるように、年齢が高い方ほど多くの項目を選ぶ傾向があります。

問3. 胎内市の暮らしにくい点 N=751



◇ 地域別の内訳を見てみると、「雪が降るなど気候が良くない」「勤務地や学校が遠い」の項目では、黒川地域の山間部にお住まいの方が特に多く〇をつける傾向があります。

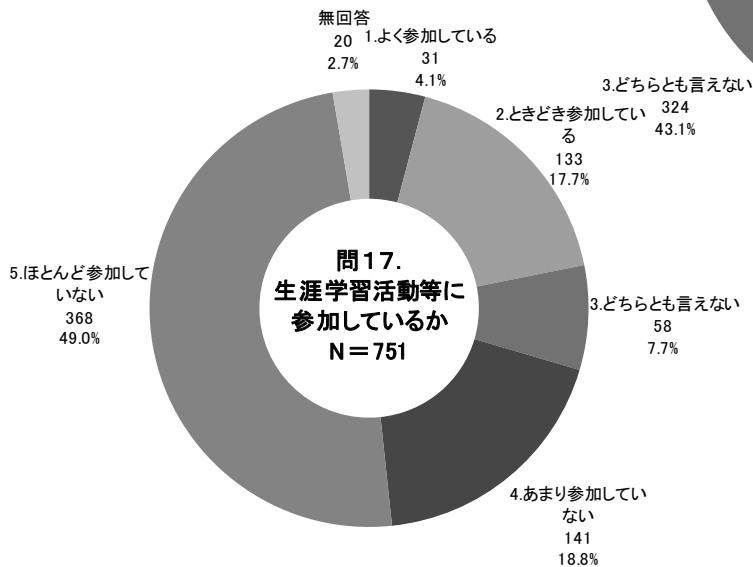
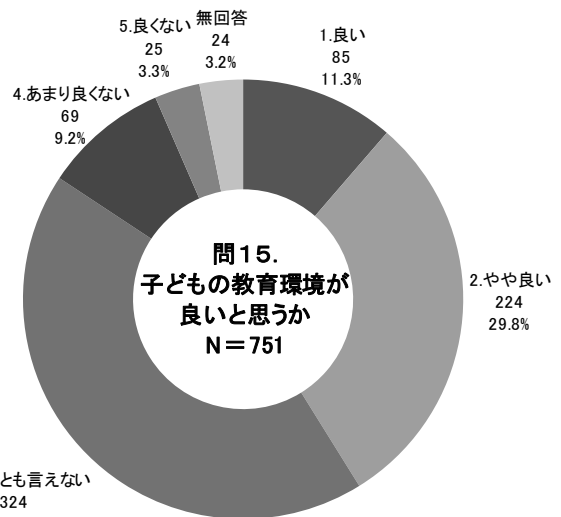
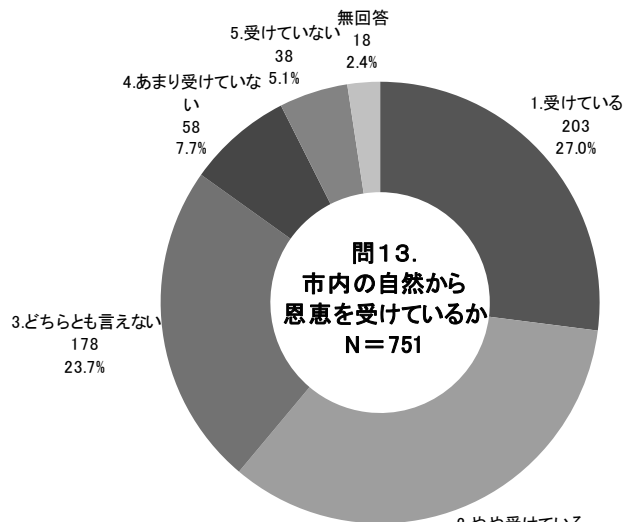
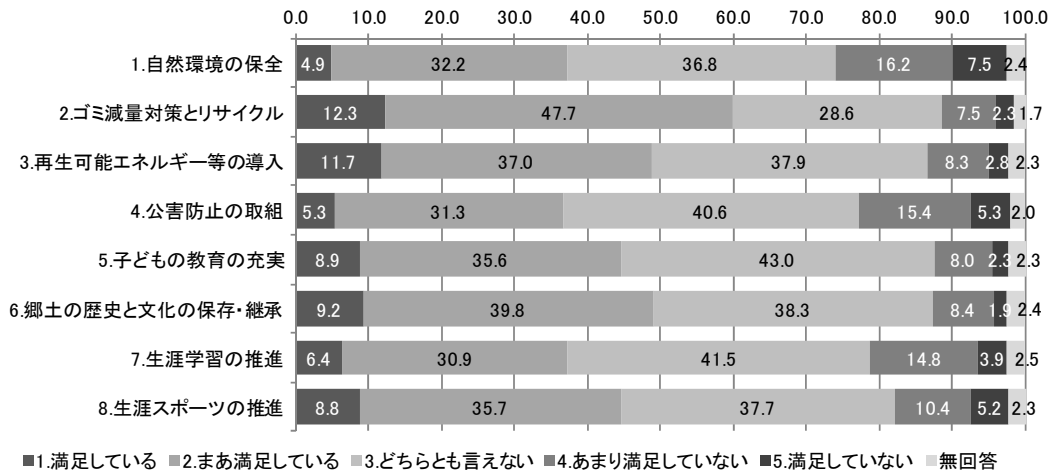
問4. 将来の居留意向 N=751



◇ 全体では70%超の方が「ずっと住みたい」「当分は住みたい」に〇をつけていますが、年齢別に見ると若い方ほどこの割合が低くなる傾向があります。

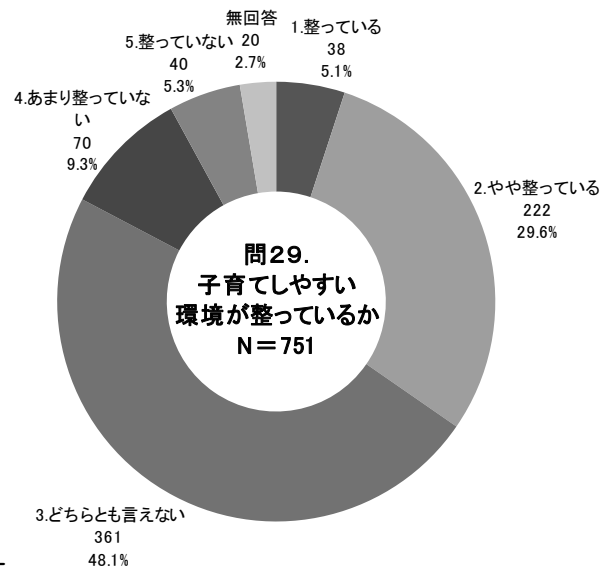
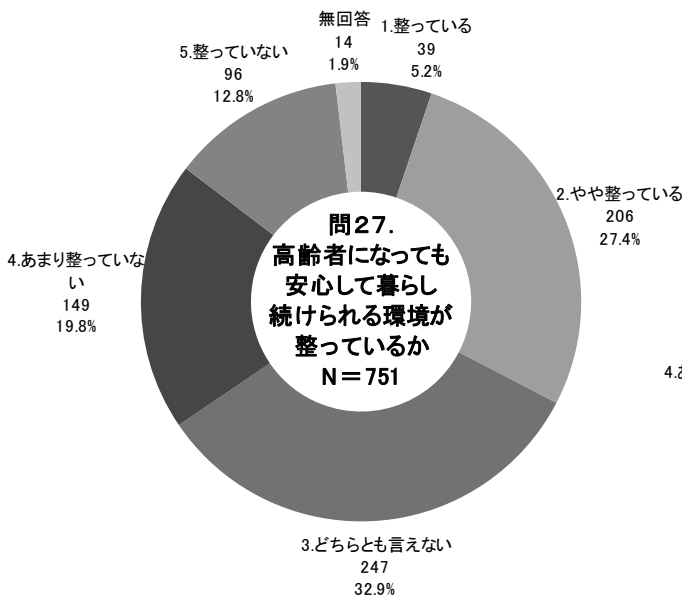
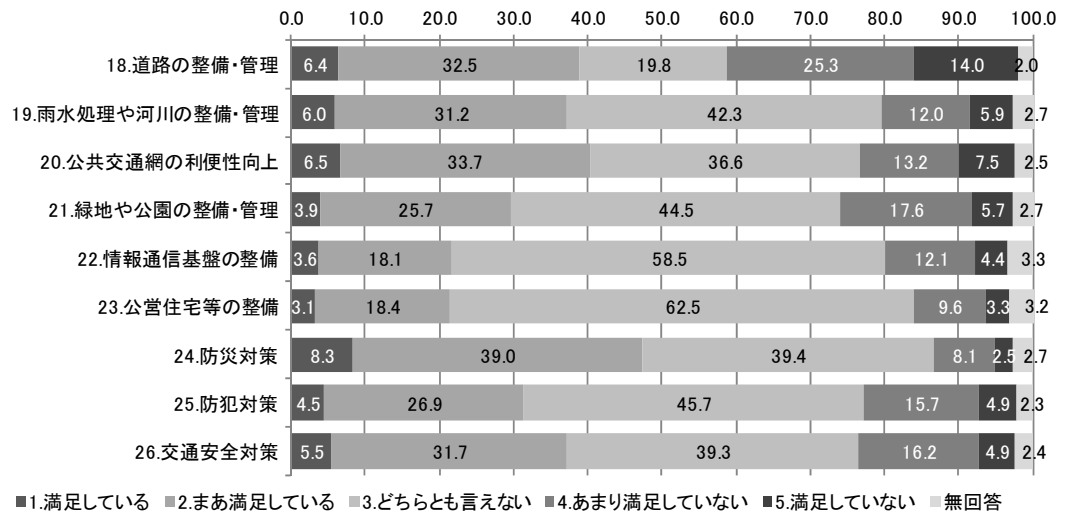
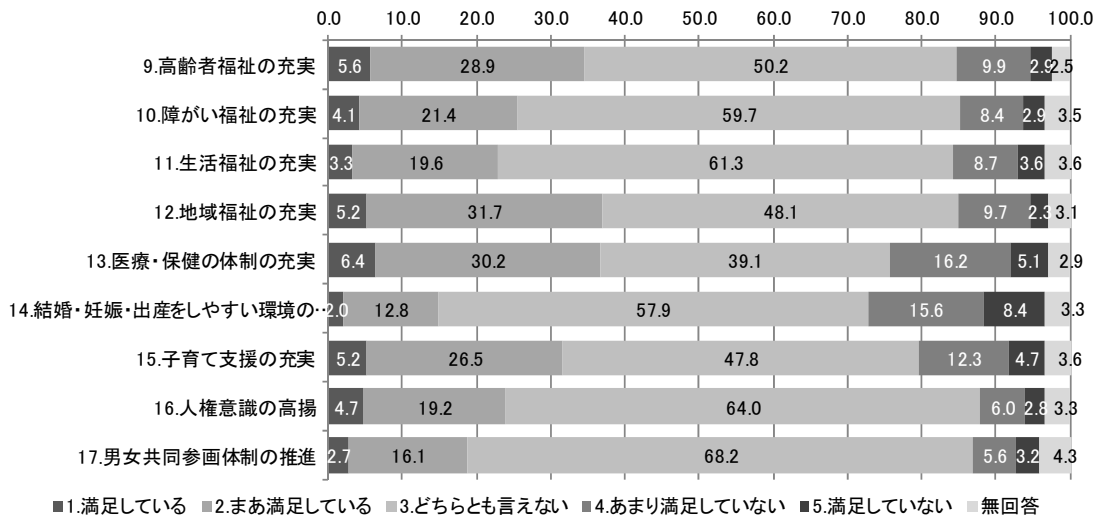
■自然環境グループに関係が深い評価項目

問11. 胎内市で実施している施策の満足度 N=751



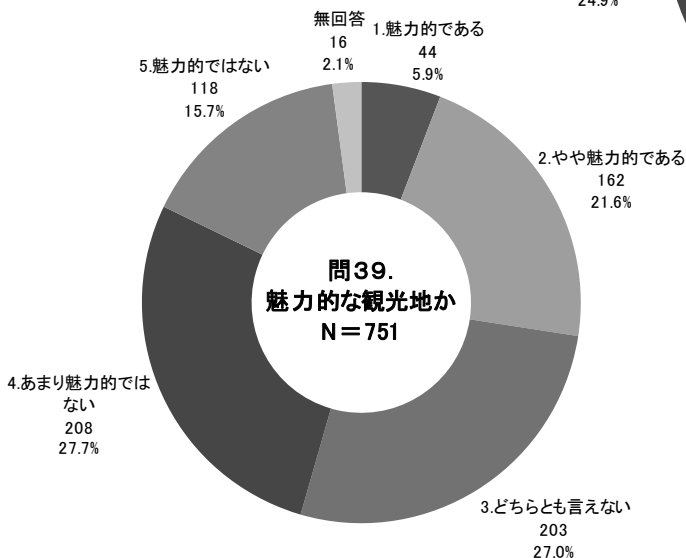
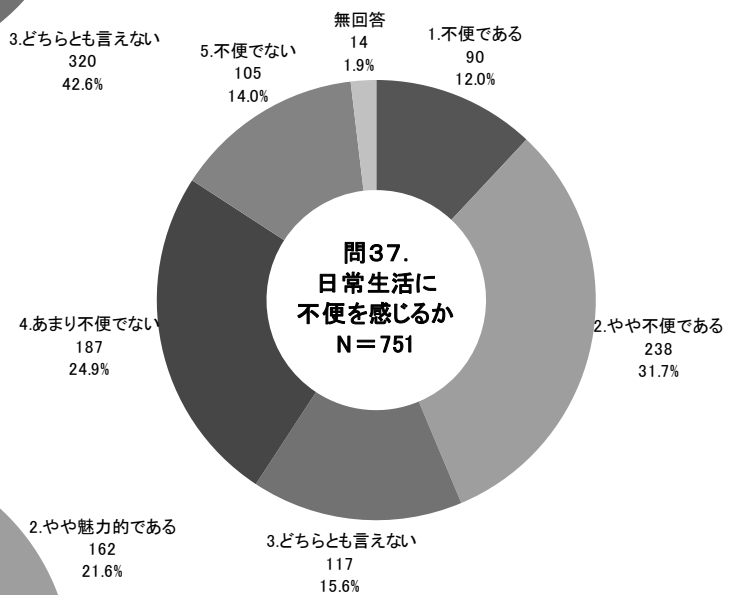
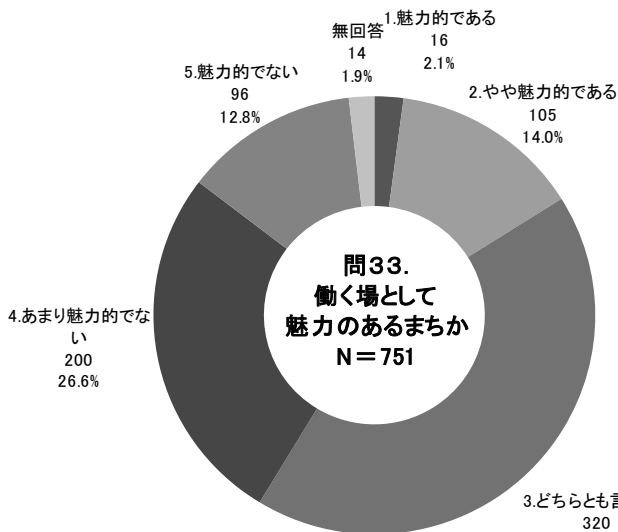
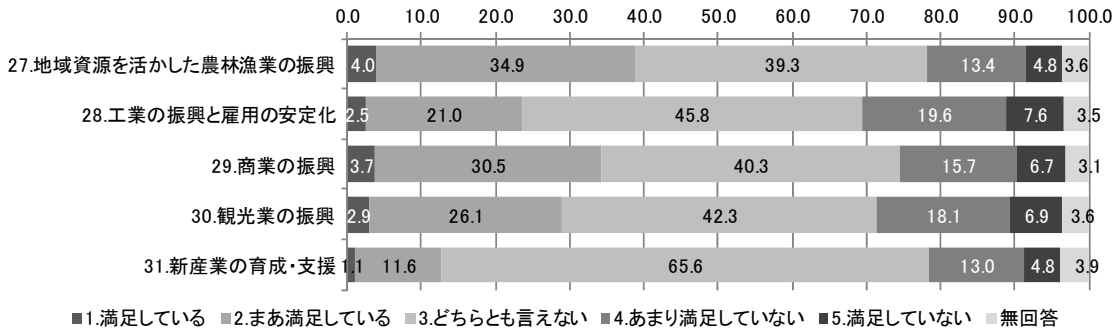
■福祉・健康グループに関係が深い評価項目

問20. 22. 胎内市で実施している施策の満足度 N=751



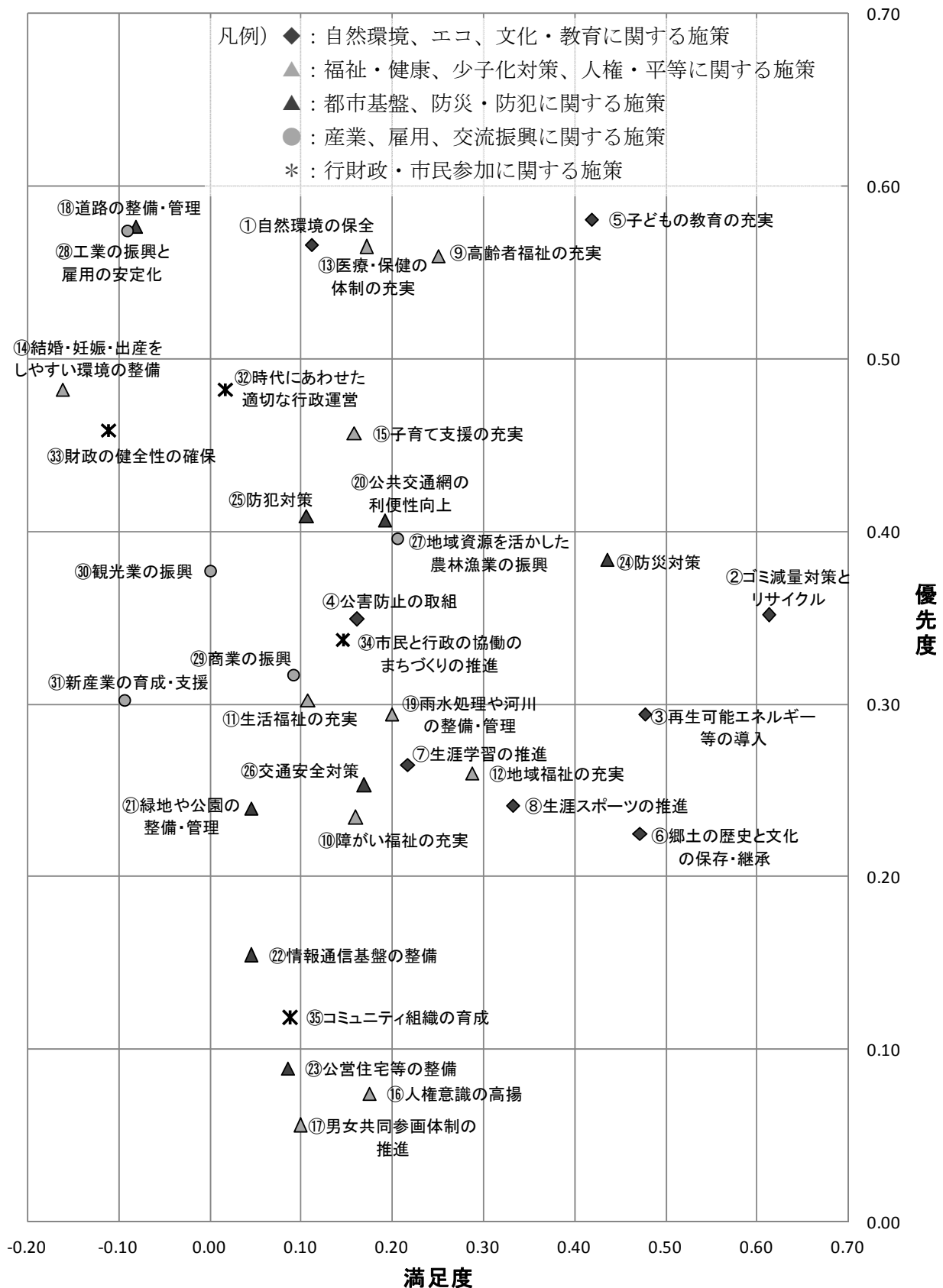
■産業振興グループに関係が深い評価項目

問31. 胎内市で実施している施策の満足度 N=751



■他のグループに属する施策との比較

《参考》満足度(問11、20、22、31、42)の比較



※優先度: 問 12、21、23、32、43 において、当該施策を「今後優先的に取り組む必要がある」と選んだ人の割合
 ※満足度: 問 11、20、22、31、42 の結果から、「満足している」2 点、「まあ満足している」1 点、「どちらとも言えない」0 点、「あまり満足していない」-1 点、「満足していない」-2 点とし、平均点を算出したもの

■アンケート等で集まったキーワード

《自然環境G》

自然環境

- 豊かな自然 (奥胎内、川、海、溪谷)
- 景観が良い
- 雪が多い
- 獣害
- 他のまちも同じ条件

エコ

- 悪臭・ハエ

文化・教育

- 児童数の減少
- 放課後の遊び相手
- 図書館等が△

その他、皆さんが考える
良い点・悪い点は？

これら良い点・悪い点
が生まれる要因は？

合併後に変化はあった？

《福祉・健康G》

福祉・健康

- 一人暮らし・夫婦のみの高齢者
- 老後の買い物や通院
- 病院 (診療内容)

少子化対策

- 待機児童ゼロ (4月1日時点では)
- 2人目、3人目に○
- 出会いの場
- 産科

都市基盤

- 交通の便
- お店がない
- 公園等が少ない
- 空き家
- 住宅・宅地の分譲が少
- スーパー、コンビニは充足

人権平等

- 母子家庭への支援

防災・防犯

- 犯罪が少ない
- 人情

その他、皆さんが考える
良い点・悪い点は？

これら良い点・悪い点
が生まれる要因は？

合併後に変化はあった？

《産業振興G》

産業・雇用

- 大企業の存在
- 担い手の高齢化
- 工業団地の空き
- 働く場がない (特に女性・若者の)

交流

- おすすめ観光スポットはどこか
- 豊富なレジャー施設
- 奥胎内
- 胎内リゾートエリア
- 乙宝寺
- 安心・安全な食材
- 各種イベント 等

その他、皆さんが考える
良い点・悪い点は？

これら良い点・悪い点
が生まれる要因は？

合併後に変化はあった？

《行財政運営・市民参加》

- 税金が高い
- 赤字事業
- 公共施設の利用料の値上げ
- 公共施設の老朽化

皆さんが考える
良い点・悪い点は

